

I. 協議会に関すること

1. 協議会の設置の有無 A 有 B 無

2. 協議会の委員の人数 (7)名

3. 協議会の委員構成

(記載例)

関係行政機関	2名
病院団体	2名
職能団体	3名
教育機関	2名

職種等	人数
	()名
病院団体	(3)名
医師会、看護協会等	(3)名
教育関係者	(1)名

※行政は事務局員として5名参加

4. 平成23年度における協議会の開催回数(年度内の開催予定も含む) (2)回

5. 協議会の主な検討事項、活動内容等(自由にご記入ください)

<検討事項>

- 事業の推進に関すること
- 教育責任者研修、実地指導者研修の内容に関すること
- 地域連携に関すること等

<活動内容>

- 協議会の開催

II. 新人看護職員研修の実施が困難な病院等に対するアドバイザー派遣に関すること

1. アドバイザー派遣の有無 A 有 B 無

2. アドバイザーを派遣した施設数 ()回

3. 派遣回数 延べ()回

4. アドバイザー派遣の基準(施設類型や病床数等による基準を設けているか否か等についてご自由にご記入ください)

5. アドバイザーの状況

(1)職種

(2)人数

()名

(3)アドバイザーの要件(個人への依頼の場合には、当該個人をアドバイザーに選定した理由・要件)
(施設への依頼の場合には、当該施設を選定した理由・基準)

6. アドバイザーの主な活動内容

Ⅲ. 施設間における情報共有、連携・調整に関すること

1. 情報共有、連携・調整の方法、内容(自由にご記入ください)

- 県ホームページへの新人看護職員研修事業の掲載(補助金、受入研修実施医療機関の公表等)
- 県看護協会への委託事業について県・看護協会ホームページでPR
- 県看護協会の施設代表者会議(地区別代表者)における連携
- 県主催看護管理者研修(県内467病院対象)において新人看護職員研修(受入研修実施病院と活用病院及び新人看護師による)実践報告会の開催。情報提供と地域間連携のための地区別グループワークによる病院間連携(人と情報の連携)を図った。(受入研修の地域間の偏りを減らす目的で実施)
- アンケート調査結果の県ホームページでの公表(県内病院の取り組み状況など)

Ⅳ. 新人看護職員研修の普及啓発に関すること

1. 事業内容(自由にご記入ください)

- 開始の22年度は事業説明会を県内病院対象に実施
- 県内病院対象に事業に関するアンケート調査を実施(H22年度より5回)
- 県内医療機関数が多いため、県ホームページや病院に対する文書案内で啓発としている。
- 中小病院、診療所、施設などで採用される新人看護職員の実態把握や啓発が課題である。

2. 対象及び対象数(自由にご記入ください)

(対象)

(対象数)

3. 期間、回数等(自由にご記入ください)

(期間)

(回数)

V. 事業の評価に関すること

1. 事業の効果および評価に関すること(自由にご記入ください)

(協議会)

- 協議会において啓発、評価方法など協議しており、得られた意見を反映している。
今後は、①県内病院における研修責任者、実地指導者の配置状況 ②県内病院の離職率の推移、③研修補助金申請病院及び新人看護職員の満足度などによる評価を検討していきたい。
方法として、各アンケート調査により評価とする予定。

(アドバイザー派遣)

(施設間における情報共有、連携・調整)

- 地域のネットワークにより新人看護職員受講者が増加すること(受入研修実施病院と利用者の増加)

(新人看護職員研修事業の普及啓発)

- 新人看護職員研修の周知状況